

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さん学校運営協議会長さんへの配布をお願いします。



人を育て 地域を創る

玉名市地域学校協働本部
事業だより第92号
令和6年10月16日

発行：玉名市教育委員会 コミュニティ推進課

今回は、岱明中学校区2(高道小学校、睦合小学校)の様子を紹介します。

高道小学校

全学年「防犯パトロール隊発足式」

高道小学校には、児童の登下校の安全・安心を見守ってくださる「防犯パトロール隊」の皆さんが50名いらっしゃいます。コロナ禍のため、中止していたこの発足式を昨年度復活させ、今年度は6月12日(水)に行うことができました。式では、全校児童の前に隊員の皆様がずらりと並び、お一人お一人から地区名とお名前、児童へのメッセージをいただきました。また、杉本PTA会長から代表の方へ委嘱状を渡していただき、児童代表の6年生からいつも見守っていただいていることへの感謝の気持ちを伝えました。2月には、1年間の感謝の気持ちを伝える「感謝の会」を開催予定です。



6年 総合的な学習の時間「地域の宝と出会う ～マジックつり体験から」

6月7日(金)、総合的な学習の時間に6年生が地元高道の海にて「マジックつり体験」を行いました。この取り組みは、以前この高道小学校でも行われていたが、途絶えてしまっていました。そこで、高道の宝である海、地域の暮らしを支えてきた産業の一つである「マジックつり」の体験をさせたいとの保護者の要望を受け、岱明町漁協や、マジックつりの名人である児童の祖父、そして西村推進員の全面的な協力を得て実現することができました。実に30年ぶりだそうです。



事前に高道の海の今昔や、地元の海の産業である海苔養殖、貝掘り、マジックつりについて学びました。当日は玉名市のバスで海に行き、実際にマジックつりに挑戦しました。名人の方々がいとも簡単につり上げられるのに対し、なかなかつれない児童も多く、その難しさと技のすごさを実感できたようです。つれた時には「やったー」との歓声も上がりました。この取り組みは、来年度以降も6年生で実施していく予定です。そして郷土に誇りをもち、大切にしていこうとする実践意欲を高めたいと思います。

全学年「充実する授業支援」



コロナ禍も明け、今年度より地域の皆さんに授業に入っていただく授業支援を積極的に行っています。地域学校協働活動推進員の西村さんに、職員からの要望を受け、地域の方とつないでいただいています。これまでに、家庭科の裁縫やミシン、調理実習、そろばんの学習、図工の風景画や自画像などで協力をいただきました。



優しく教え、励ましてくれる大人の存在を感じられることは、子どもの成長を支え心を豊かに育んでいくものだと思います。また協力くださる地域の方からも「元気をもらえる」「来てよかった」「またいつでも呼んでください」との声もいただいています。

裏面あり

5年 総合的な学習の時間 「守ろう！ホタルの里」



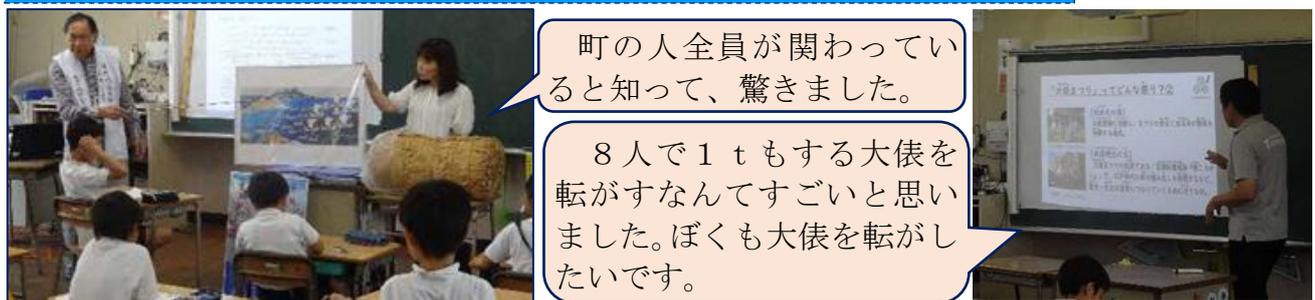
ホタル保存会の植田さんや前田さんから、ホタルの生態やホタル保存会の取組等について、たくさんの方から教えていただきました。

ホタルが育つためには、自然環境が整っていないといけないことを知りました。それを受けて、5年生も、ホタルのことに自分たちの設定したテーマについて調べ、発表しました。また、ホタルの里では、ホタルのえさとなるカワニナの放流も行いました。

ホタルハウスには、水をきれいにするために炭や石・砂を入れたろ過装置がありました。ホタルはきれいな水がないと生きられないと感じました。ホタルの数を増やすために、私も環境をよくしていこうと思います。

地域の祭りについての学習

4年 総合的な学習の時間 「昔があって、今がある」(私たちの玉名市)



町の人全員が関わっていると知って、驚きました。

8人で1tもする大俵を転がすなんてすごいと思いました。ぼくも大俵を転がしたいです。

大浜町の歴史と文化を伝承する会の戸寄さんに「外嶋住吉神社年籠祭」、大俵まつり実行委員会の中尾さんに「大俵まつり」について説明してもらいました。

「外嶋住吉神社年籠祭」は10年に一度の祭りだということで、4年生は真剣に祭りの説明を聞いていました。

その他の取組

6年総合的な学習の時間「茶道」 1・2年生活「いも苗植え」 3年社会科「校区町たんけん」



赤松さんから、相手を思いやる気持ちの大切さを学びました。

園芸ボランティアの方に植え方を教えていただきました。

支援ボランティアの方に、探検の見守りをいただきました。

たくさんおいもができるといいなあ。

校区にはいろいろな場所があるんだ。